ARIA 2026

Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement 2026

会期：2026年11月20日（金）–22日（日）※22日（日）のみ完全オンライン開催

会場：電気ビル共創館

ランチョンセミナー3

11月20日（金）12:15-13:05

第3会場（3F B中会議室）

高血圧治療の新たな選択肢 –Symplicity Spyral™ 腎デナベーションシステムへの期待 –

座長：

山本　光孝 先生（大分県立病院）

仲吉　孝晴 先生（久留米大学）

演者：

田中　穣 先生（医療法人徳洲会 葉山ハートセンター）

腎デナベーションの理解を深める
～腎動脈の解剖と効果的な手技～

仲野　泰啓 先生（九州大学病院）

症例から学ぶRDNのTips & Tricks

山本　圭亮 先生（公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院）

当院における腎デナベーション初症例の実際

コメンテーター：

池永　寛樹 先生（広島大学 広島大学病院）

香川　健三 先生（三豊総合病院企業団 三豊総合病院）

酒井　東吾 先生（社会医療法人 製鉄記念八幡病院）

篠原　啓介 先生（国立大学法人九州大学病院）

※五十音順

ランチョンセミナーは事前登録制となります（2026年11月1日まで）
なお、事前登録チケットはランチョンセミナー開始時刻に無効となります

スポンサードセミナー2

11月20日（金）16:10-17:10

第4会場（3F C会議室）

高血圧・腎デナベーション治療（HRT）チームの役割、集患から治療・フォローの実際

座長：

青木　二郎 先生（聖路加国際病院）

山本　英一郎 先生（熊本大学病院）

演者：

岡村　圭祐 先生（鳥栖おかむら内科）

治験を通じて見えてきた腎デナベーション（RDN）の適応となる治療抵抗性高血圧症とは？
“HRTチームの重要性”

池本　智一 先生（熊本赤十字病院）

RDNの手技 ～Spyralの特徴と有用性～

篠原　啓介 先生（九州大学病院）

RDNの治療効果を最大限に引き出すために
― 術後フォローアップ・PMSの重要性 ―

甲斐　久史 先生（ヨコクラ病院）

地域連携のポイント



共催：

一般社団法人Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement

日本メドトロニック株式会社

販売名 / 医療機器承認番号
キャスワークスFFRangio / 30100BZ100015000
Sypmlicity Spyral腎デナベーションシステム / 30700BZX00207000
リゾリュートオニキスコロナリーステントシステム / 22900BZX00186000
リゾリュートオニキスSVコロナリーステントシステム / 30100BZX00060000
使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。
© 2026 Medtronic. Medtronic、メドトロニック及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。
TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。
MIV-1586

ARIA Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement | Medtronic